

独立行政法人 防災科学技術研究所 「地すべり地形分布三次元マップ」

防災情報のWeb-3Dインターネット配信



独立行政法人防災科学技術研究所 防災システム研究センター
総括主任研究員 井口 隆さん(理学博士)

「導入の決め手となったのは、Webブラウザ上で三次元の地形をスムーズにストレスなく思いどおりに動かすことができ、また操作性にも優れているという点でした。今回の地すべり地形分布三次元マップの公開が貢献してアクセス数はそれまでの約1.5倍になるなどの効果につながっています」



地すべりの特性を3Dでわかりやすくインターネット配信で広く防災情報開示

「地すべりだからこそ、立体的に見せることに大きな意味があった」(独立行政法人防災科学技術研究所防災システム研究センター 総括主任研究員・井口隆氏)と、防災科学技術研究所(以下、防災科研)は2006年5月にキャドセンターのWeb版三次元地図配信システム「UrbanViewer™ for Web」を利用した『地すべり地形分布三次元マップ』のインターネット配信を開始しました。

防災科研は、地震、土砂崩れ、洪水など自然災害についてさまざまな研究を行っています。そのひとつに「地すべり」があります。日本は自然災害を数多く経験している国のひとつであり、特に地すべりは地質や気候の問題から毎年各地で発生し、貴重な人命と財産を奪っています。地すべりという現象は同じ場所で繰り返し起こる性質から過去に起こった地すべりを明らかにしていく重要性があります。

こうした中、防災科研は2000年10月からインターネットを活用した地すべりデータの配信を開始しており、防災情報の啓蒙活動に力を入れています。当初は二次元でのスタートでしたが、このたび当社の「UrbanViewer™ for Web」の利用によって三次元データのインターネット配信を実現しました。現在は、新潟県中越地域と静岡県の地すべりデータを公開していますが、今後提供するエリアの拡大を検討しているということです。

導入ポイント

- ◎Webブラウザ上で三次元の地形をスムーズにストレスなく動かすことができる
- ◎地形の起伏などをリアルに表現できる
- ◎インターネットを活用することで幅広い層の人に防災情報を啓蒙できる

提供ソリューション

リッチコンテンツ

+

UrbanViewer for Web



●Webブラウザ画面(1)



●Webブラウザ画面(2)

●事業主	独立行政法人防災科学技術研究所
●導入場所	独立行政法人防災科学技術研究所ホームページ http://www.bosai.go.jp/ http://sweb1.ess.bosai.go.jp/jsuber/uv4w/shizuoka/index.html (静岡県) http://sweb1.ess.bosai.go.jp/jsuber/uv4w/chuetsu/index.html (新潟県中越地域)
●導入年月	2006年5月
●ソリューション	三次元地すべりマップをインターネット上で公開

●お問い合わせは 株式会社キャドセンター <http://www.cadcenter.co.jp/>

■本社

〒112-0004 東京都文京区後楽2-3-21
TEL. 03-5842-7300(代表)

■大阪事務所

〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場2-10-30
TEL. 06-6281-9911